

「藝農人」の「わざ」など見事

豊橋百農人が
5周年イベント

農業王国・東三河をPR

駅前で8日

こだわりの農産物づくりを続ける農業経営者グループ「豊橋百農人」（鈴木義弘代表、15人）は、

8日午前10時から豊橋駅南口駅前広場で、設立5周年記念イベントを開く。豊橋市との共催で入場無料。

同グループは2009年6月、地域農産物のブランド価値や競争力を高めようと、品質や販路開拓などに優れた生産者らで発足。東三河一円から1品目で1人を原則として募り、選ばれた生産者は農人（のうじん）と呼ぶ。

今回の記念イベントは「藝農人（げいのうじん）」〜三河から発信する農の魅力〜をテーマに、これまで

「わざ」では午前10時半から午後4時過ぎまで、百農人・水谷充裕さん、米農人・安田仁さんら12人が、一人ひとり消費者等と対談するトークライブを繰り広げる。「工夫」では三河藝農物産展として、実際に農人たちの生産物を展示販売する。「遊び心」では午前11時から、鑑賞花農人・中村孝泰さんによる「楽しい苔玉づくり」や、養鰻農人・夏目義秀さんによる

「うなぎつかみ取り」など予定されている。問い合わせは、同実行委員会（都テザイン内0532・485980）まで。（藤田彰彦）